

いせはら就労にゅーす

発行者：伊勢原市障害者自立支援協議会就労支援部会（平成 26 年 3 月 5 日 第 7 号発行）

事務局：〒259-1188 伊勢原市田中 348 番地 伊勢原市役所保健福祉部障害福祉課 0463-94-4711（代）

伊勢原市障害者自立支援協議会就労支援部会では、市内の障害者を積極的に雇用している企業を訪問しその取り組みを紹介、働いている社員の方に話をお聞きしています。第3弾として株式会社ヤマシタコーポレーションを訪問。神奈川事業所所長の田中様、また障害者雇用を担当されている統括管理者の佐々木様から話をお聞きし、社員の方にもインタビューしました。この企業訪問に関しては、障がい者就業・生活支援センターサンシティ様にコーディネートいただきました。この場を借りて感謝申し上げます。

<会社概要>

株式会社 ヤマシタコーポレーション

設立	1963年(昭和38年)3月 静岡県静岡市にて会社設立
拠点	本社、営業所、事業所など全国に62か所
主な事業内容	ホテル・病院リネンサプライ、福祉用具レンタル・販売等
市内所在地	神奈川事業所 伊勢原市下谷573-2
障害者社員数	神奈川事業所内 8名
障害の内容	知的障害、精神障害
従事中の業務	リネンの仕分け、機械操作



伊勢原市公式イメージキャラクター
クルリン

<障害者雇用について>

神奈川事業所では古くから障害者雇用に取り組んでおり、今まではハローワークや支援センターの紹介で中途採用をしていましたが、特別支援学校の生徒さんの実習を受け入れ、今年4月には初めて新卒の方を採用する予定です。リネンの仕事は洗濯物の受け入れ、仕分け、機械への投入など様々な工程があり、それぞれの仕事を経験してもらい、適材適所で配置しています。今働いている社員は経験者も多く、会社の貴重な戦力となっています。



神奈川事業所 作業棟外観



また、どうしても集中力に欠ける社員もいるので一定の時間ごとに仕事内容（配置）を変えるなど一人一人に合った仕事を考え、持てる能力を発揮できるように工夫しています。

一般の社員には、あまり障害を意識しすぎて区別しないよう、暖かく長い目で見て根気よく指導をするように助言をしています。

最近障害者の社員同士がお互いに指導をしている様子も見受けられ、成長ぶりを頼もしく、またうれしく感じています。

（平成 26 年 2 月 25 日取材）

事務所棟でのインタビュー（右 田中所長、左 佐々木様）

<障害者の方へのインタビュー>

多田賢行さん（43歳）

自宅から歩いて通勤しています。毎日休まず仕事をしています。重たいものを持つので腰が痛くなることもあるけど、頑張って仕事をしています。休みの日に家族でディズニーランドに行くのが楽しみです。

（指導者の佐々木さん談／ディズニーランドに行くくと疲れて休むこともありますよ（笑）。）



リネンの仕事は最近需要が増加しており仕事が忙しい状況とのことです。そのような中、貴重な人材として多くの障害者が活躍しています。作業棟は大型乾燥機などもあるため冬でも半袖で仕事をしている方もおり、逆に夏はスポットクーラーなどの設備はありますがかなり暑い職場です。皆さんそれぞれの部門で集中して仕事をしているのが印象的でした。



衣類は一つ一つは軽いけど、たくさんあると重そうだな～。



洗濯前の衣類の仕分けなどの軽作業から、重量物の運搬、機械の操作などいろいろな仕事があります。お話の通り仕事量が多く、作業場は大量の洗濯物であふれんばかり。

そんな中でベテランの人は手際よく洗濯物の仕分けや機械への投入などを行っており、大切な役割を担っていることが理解できました。

これからも仕事量は増える見込みであり、さらに障害者雇用を推進していく予定とのことです。就労を希望する障害のある方で、体力に自信のある方、月～金曜日働ける方は、身近な方に相談してみてもいいでしょうか。

皆さん生き生きと働いている職場です。レッツチャレンジ！！



伊勢原市公式イメージキャラクター
クルリン

今回は、障がい者就業・生活支援センターサンシティさんが長年就労・定着支援に関わっている株式会社ヤマシタコーポレーションさんを訪問しました。

インタビューをした多田さんの他にも、伊勢原市内のグループホームで生活しているKさんにもお話を聞く予定でしたが、病気の療養のため会社を休んでいるそうです。一日も早いご回復をお祈りいたします。

就労支援部会ではこれからも働いている障害者の皆さん、障害者雇用に積極的に取り組んでいる企業を紹介していきます。株式会社ヤマシタコーポレーションの田中様、佐々木様、そして多田さん、ありがとうございました！！

来年度も障害者自立支援協議会就労支援部会の活動に乞うご期待！